



六中だより

文京区立第六中学校 校長 小椋 孝

<http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/dairoku-jh/>

【教育目標】 ○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

「緊急事態宣言の延長」に伴う対応について

ご承知のとおり、東京都に発令されていた緊急事態宣言が、5月31日（月）まで延長されることを受け、文京区教育委員会から追加の対応方針が示されましたので、抜粋してお知らせします。

【令和3年5月10日付「緊急事態宣言の延長に伴う新型コロナウイルス感染症について（依頼）」】

次の教育活動については、緊急事態宣言が解除される日まで以下のとおりとする。

1 学習活動について

感染症対策を講じてもなお飛沫感染の可能性が高い学習活動は行わない。

※ 文部科学省「衛生管理マニュアル ver.6 (R3.4.28 発行)」では、次のものが「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い活動」として挙げられています（「★」はこの中でも特にリスクが高いもの）。

- ・ 各教科共通「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」
- ・ 各教科共通「近距離で一斉に大きな声で話す活動（★）」
- ・ 理科「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ・ 音楽「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏（★）」
- ・ 美術「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ・ 技術・家庭「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習（★）」
- ・ 保健体育「児童生徒が密集する運動（★）」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動（★）」

2 学校行事等について

- ・ **運動会については、延期**する。なお、緊急事態宣言が解除された場合は、各校で昨年度の実践を踏まえ、時間短縮や内容を精選し、児童生徒の過度な負担にならないよう配慮しながら実施する。
- ・ **5月17日（月）に予定していた中学校の音楽鑑賞教室については、中止**とする。
- ・ 児童生徒が学年を越えて一堂に集まって行う行事や都外における校外学習は延期又は中止する。
- ・ 学校公開や保護者会等の人を集める行事は延期又は中止とするか、オンラインでの実施を検討する。

◆◆◆ 運動会【5月22日（土）】について ◆◆◆

「緊急事態宣言下における運動会については、延期する」との通知を受け、残念ながら**5月22日（土）の運動会は延期**とします。なお、具体的な日程については、6・7月に予定されている各学年の宿泊行事との関連を考慮する必要がありますので、それらの動向を踏まえながら決定し、改めてお知らせします。

◆◆◆ 3年修学旅行【6月3日（木）～5日（土）】について ◆◆◆

区から示された基準では、キャンセル料の発生前【本校では5月12日（水）】に判断するとされています。

※ 「まん延防止等重点措置」「緊急事態宣言」の適用、発令の状況で判断します。

ア	どちらかが都内もしくは宿泊先及び訪問先の府県で発令されることが決定された場合	延期
イ	どちらかが都内もしくは宿泊先及び訪問先の府県で発令されることが決定されていないが、新型コロナウイルス感染症拡大が心配され、生徒の安全の確保が難しい場合	延期
ウ	どちらかが都内もしくは宿泊先及び訪問先の府県で発令される予定がない場合	実施

緊急事態宣言が5月31日（月）まで延長されたことを受けて、次の方針により対応してまいります。

- ・ 現在のところ<ウ>の条件に該当しますので、6月3日（木）からの実施を想定して準備を進めます。
- ・ ただし、今後6月3日（木）以降まで措置や宣言が長引くことになった時点で<ア><イ>の条件に該当することになりますので、延期となることが決定します。
- ・ 直前の延期となった場合、対応が難しい部分も出てきますので、修学旅行を**より良い条件で実施することが可能な日程、宿舎等を確保できる見通しがつけば、変更を視野に入れて検討**したいと考えています。
- ・ 具体的には、より良い条件で実施可能な日程があるかどうかを旅行会社に打診してまいります。
- ・ 変更した場合の行程等については、旅行会社と調整した上でお知らせします。

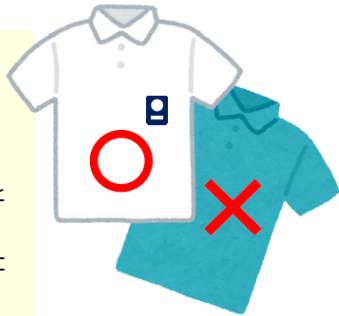
自らの手で「より良い学校づくり」の推進を ～ 生徒会の頑張り ～

昨年度の梅雨明けの頃に、生徒の皆さんが少しでも快適に学校生活を送ることができるようになることをねらいとして、夏服のきまりに「白色の無地の半袖ポロシャツ」を追加しました。そして「来年度以降に関しては、今年の生徒の皆さんの様子を見て決めていきます」としていましたが、皆さんがきちんと約束事を守った成果として、正式に学校のきまりに追加されました。

現在、生徒会「生活向上プロジェクト」の一環として、校則の見直しが行われています。「みんなのために、学校生活をより良くしていきたい」という担当役員を中心とした生徒会からの働き掛けにより、今回「荷物の持ち帰り」のルール改訂が実現しました。登下校中の六中バッグが軽くなり、この成果を実感している人も多いことでしょう。この実現には、生徒の皆さんが自分たちで決めたルールをきちんと守っていくという自治活動の基本が基盤となります。昨年度のポロシャツ、今年度の荷物の持ち帰りのように、自らの手でより良い学校生活を求め、それを実践することでさらに素晴らしい六中づくりを実現していくという営みが、生徒全員の努力により今後も続いていくことを期待しています。

ポロシャツ着用に関する約束事

- ★ 白色の無地の半袖ポロシャツとします。
- ★ 胸にワンポイントのマークが入っている程度のもは、無地とみなします。
- ★ 校章・クラス章付きフェルトを左胸に付けてください。
- ★ ポロシャツのすそは、ズボン、スカートの中にきちんと入れるようにしましょう。
- ★ ポロシャツの下には、汗取りのための下着を着るようにしましょう。



※ 令和2年度「六中だより」第5号より抜粋


六中 開拓キャンペーン
生活向上プロジェクト

生徒会生活向上プロジェクトでは、六中開拓キャンペーンを実施しました。昨年度から行っていたこの企画ですが、今回「学校に置いてよい物」に関する決まりを撤廃し新たに「荷物の五箇条」を定めました。この五箇条をしっかりと守っていきましょう。

荷物の五箇条

- 一、必要なものは必ず持ち帰る
- 一、整理整頓をする
- 一、自分のロッカーのみを使う
- 一、机の中には置いていけない
- 一、ロッカーに全てをしまう

「学校に置いてよい物」に関する約束事



「生活向上プロジェクト」からの呼び掛け

みんなの約束事「荷物の五箇条」

「私の学校（六中）自慢」 給食室よりお礼のメッセージが届きました

<栄養士より>

「私の学校(六中)の自慢！」の中で、たくさんの方が給食のことを書いてくれて、とてもうれしかったです。献立を考えているのは栄養士ですが、調理員さんは、だしのとり方、切り方、でき上がりの彩り、食感など、食材を生かす方法を毎日いろいろと考えながら作ってくれています。リクエスト給食を作る日は、「絶対、六中の皆に喜んでほしい！」と、特に気合いを入れて調理しています。このような調理員さんの思いが、六中の生徒の皆さんに伝わった結果、うれしい言葉をたくさんもらったのだと思います。給食室での仕事は、朝が早く、重たい作業や熱くて大変な作業もありますが、みんながきれいに食べてくれて、食缶を返してくれることが一番の喜びです。これからも安全で美味しい給食を提供できるよう頑張っていきます。

<給食室より>

いつも給食をたくさん食べていただき、ありがとうございます。今回、第六中学校の自慢したいところに「給食」を多くの生徒さんに選んでいただいたと聞いて、心から光栄に感じています。栄養士の澤谷先生と共に、日々どうしたらもっとおいしい給食が提供できるかを模索している身として、皆さんの言葉がパワーの源となり、そして努力が報われたと思える瞬間でした。皆さんは、調理している姿を見ることはありませんし、私たち調理員は皆さんが食べている姿を見ることできないという関係ですが、これからも「おいしい給食・自慢できる給食」とより一層感じてもらえるように、給食室一同で頑張りますので、応援してもらえると幸いです。毎日の給食では、栄養バランスの取れた献立が考えられているので、好き嫌いをせず何でも残さず食べてほしいです。一つ一つ給食室で手作りしている給食を美味しいと評価していただき、とてもうれしいです。

令和3年度全面実施「学習指導要領」に示された「将来に向けて育成すべき資質・能力の三つの柱」

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的にとらえてバランス良く育成

＜基礎的な知識・技能の確実な習得＞

- 何を知っているか、何ができるか

＜課題解決を図るための思考力・判断力・表現力等の育成＞

- 知っていること、できることをどう使うか

＜学びに向かう力や人間性等の育成＞

- どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

- 様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく
- 様々な情報を見極め、知識の概念的な理解を実現し、情報を再構築するなどして新たな価値につなげていく

目指す学校像

「六中に通ってよかった！」という
満足感に満ちあふれた学校を目指す
～ 自主平等の精神をもって、自主創造の気風を目指す ～

実現に向けた重点

- 感染症対策の徹底による生徒が安心して活動できる学校生活の保障
- 生徒が安心して自分のよさを発揮できる環境づくり
- 互いにその良さを認め合い、支え合い、高め合うことのできる仲間づくり
- 共生社会の実現に向けて、思いやりをもって互いの個性を尊重し合える集団づくり
- 自らより良く判断し、主体的に行動できるようにするための基礎づくり

文京区教育委員会 教育目標

- 「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指す
- 心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
 - 自ら学び考え、表現し行動する人
 - 社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人
 - 地域を愛し、共に生きる社会を築く人

第六中学校 教育目標

- 責任を重んじる
- 学習に励む
- 健康なからだをつくる
- 美しい生活を求める

育てたい生徒の姿

- 主体的に行動し、責任感と実践力に富む生徒
- 目標をもって計画的に粘り強く学習に取り組む生徒
- 心身の健康づくりに励み、
自他を大切にす豊かな人間性をもつ生徒
- 自らを律し、常に内面を磨こうと努力する生徒

学校経営の重点と具体的な方策

確かな学力

- ① 新学習指導要領の趣旨の実現を目指した授業実践に取り組むとともに、GIGAスクール構想によるICT機器を活用した効果的、効率的な授業改善に取り組みます。
- ② 生徒の視点に立った「よく分かる授業」の実践を通して、学びに向かう意欲を高めるとともに、習熟度や個に応じた学習支援をきめ細やかにし、生きて働く「基礎・基本」の確実な定着を図ります。
- ③ 互いに切磋琢磨しようとする望ましい学習環境づくりに努めるとともに、言語活動や話し合い活動を活性化して協働的な学習に積極的に取り組み、未知の状況でも対応できる「思考力・判断力・表現力」の伸長を図ります。
- ④ タブレット端末の活用を含めて自律的な家庭学習の充実を図るとともに、「六中応援塾」のさらなる活用により、学ぶ機会の拡充と学んだことを主体的に生かそうとする「学びに向かう力」の育成を図ります。

豊かな心

- ① 行事等への取組を通して協力・信頼・団結の精神をもって主体的に行動し、責任感と実践力に富む生徒の育成を図ります。
- ② 感染症対策の下でも、きめ細やかな声掛けと見守りを励行し、生徒が安心して自分のよさを発揮し互いに響き合える環境づくりを目指すとともに、自らを律し、常に内面を磨こうとする生徒の育成を図ります。
- ③ 同僚性や凝集性の涵養を重視した学年・学級活動の活性化を図り、規範意識の醸成と互いに認め合い、支え合い、高め合うことのできる望ましい集団づくりの実現を目指します。
- ④ 生徒理解に基づく共感的な指導を徹底し、生命や人権を尊重し、優しさと思いやりの心をもって互いの個性を尊重し合い、高め合うことのできる集団づくりを推進します。
- ⑤ 生徒会活動のさらなる活性化により自治的活動の推進を図り、「規律ある自由」を目指して能動的に集団生活の向上や社会貢献に努める態度の育成を図ります。

健やかな体

- ① 「文京区感染症対策ガイドライン」に基づく感染症予防を徹底し、主体的に心身の健康づくりに励み、自他を大切にしようとする豊かな人間性をもつ生徒の育成を推進します。
- ② 保健体育授業や部活動を通して、制限のある環境でも積極的に運動に親しみ計画的に体力づくりに取り組む態度の育成を図ります。
- ③ 「健康講話」や「食に関する活動」などの特色ある取組や保健委員会の活動を通して、健康の重要性を自覚して主体的に健康づくりに向かう態度の育成を図ります。
- ④ 「オリパラ教育」を通して努力の大切さやあきらめない心、公正な態度等の育成に努めるとともに、グローバル化や持続可能な社会の実現に資する意識の涵養を推進します。
- ⑤ 安全指導、避難訓練、防災訓練等の計画的な実施を通して、自他の身を守るよう望ましい安全意識と危機の回避に資する適切な判断力・実践力の育成を図ります。

信頼される学校づくり

- ① 保護者、地域の方々の協力を得ながら、全校生徒と教職員が一致団結して「六中の伝統」を受け継ぎ、さらに発展させようとする望ましい風土の醸成を推進します。
- ② 教職員が常に寄り添う姿勢で対応するとともに、きめ細かな情報連携と迅速な行動連携を通して「いじめ」「非違行為」を許さない集団づくりを徹底することで、誰からも信頼される学校づくりを推進します。
- ③ 充実した学校施設や設備を活用し、教育活動の質の充実に努めるとともに、感染症対策を含め、常に安全・安心を最優先した学習・生活環境の実現を推進します。
- ④ 六中だよりや学年通信、HPなどによる積極的な情報発信を通じて保護者、地域の共感を得ることができる学校づくりを推進します。
- ⑤ コミュニティスクールとしての取組推進及びカリキュラム・マネジメントの活用により、学校教育活動の改善・充実を図ります。